

# 墨田・江東における まちづくりへの挑戦

グローバル化で産業が空洞化し、やや取り残された感のあった墨田・江東。もともと江戸以来の豊かな歴史、文化、生活環境の蓄積をもち、掘割・運河が網目状に巡る地域でもあります。これらの地域資産を掘り起こす方法とそれを活かし、今後の新たな地域づくりの可能性と、建設業の役割について考えます。



「小名木川のクローバー橋周辺の水辺空間」



「深川美楽市」@路上



～舌つづみ 笑みづくし～「満腹寄席」  
@清澄庭園 涼亭



おちゃっぴ「おとなのねんどBAR」

写真提供©深川いっぶく

日時

平成23年3月15日(火) 15:00～18:30

会場

江戸東京博物館 1階ホール  
(最寄駅：JR総武線・都営地下鉄大江戸線 両国駅)

**参加無料**

どなたでもご参加できます  
事前申込不要

## プログラム

### 第1部 15:00～16:15

〈基調講演〉 陣内秀信(法政大学デザイン工学部教授) 「何故、今、墨田・江東なのか？」

〈研究成果発表〉 法政大学・陣内研究室 「江東・墨田の過去と現在を読む」

- ・根岸博之「水の都市・江東を読む」
- ・西岡郁乃「深川における漁師町の形成と変容」
- ・森永晃史「インナーシティ・プロジェクトの変遷 -深川・墨東エリアを事例として-

### 第2部 16:25～18:30

〈パネルディスカッション〉 三浦 展/白濱万亀/田淵泰紀/岡本 博/大内 浩

# パネルディスカッション パネリスト紹介

しらはま まき  
白濱 万亀

(深川いっぶくマネージャー/  
Qrr ART (キュルルアート) 主宰)

深川資料館通りに2006年誕生した地域拠点「深川いっぶく」の活動経験やその運営について、さらに空き店舗の再生活用やアートと結びついた商店街の活性化、文化的まちづくりなどについて語る。

おかもと ひろし  
岡本 博

(岡建工事(株)副社長/  
(社)東京建設業協会都市機能更新研究会)

建設業を営む立場から、実際に行っている向島料亭街での耐震補強活動の話、墨田エリアでの歴史文化を活かした地域づくりの可能性などを語る。

みうら あつし  
三浦 展

(カルチャースタディーズ研究所主宰)

ベストセラー『下流社会』の著者。リノベーションやシェアハウスなど、新しい消費の価値観について、浅草周辺などを事例にしながら分析。これまでの吉祥寺や高円寺などでの調査研究をもとに、今求められている都市の在り方、都市/地域の新たな可能性を論ずる。

たぶち やすのり  
田淵 泰紀

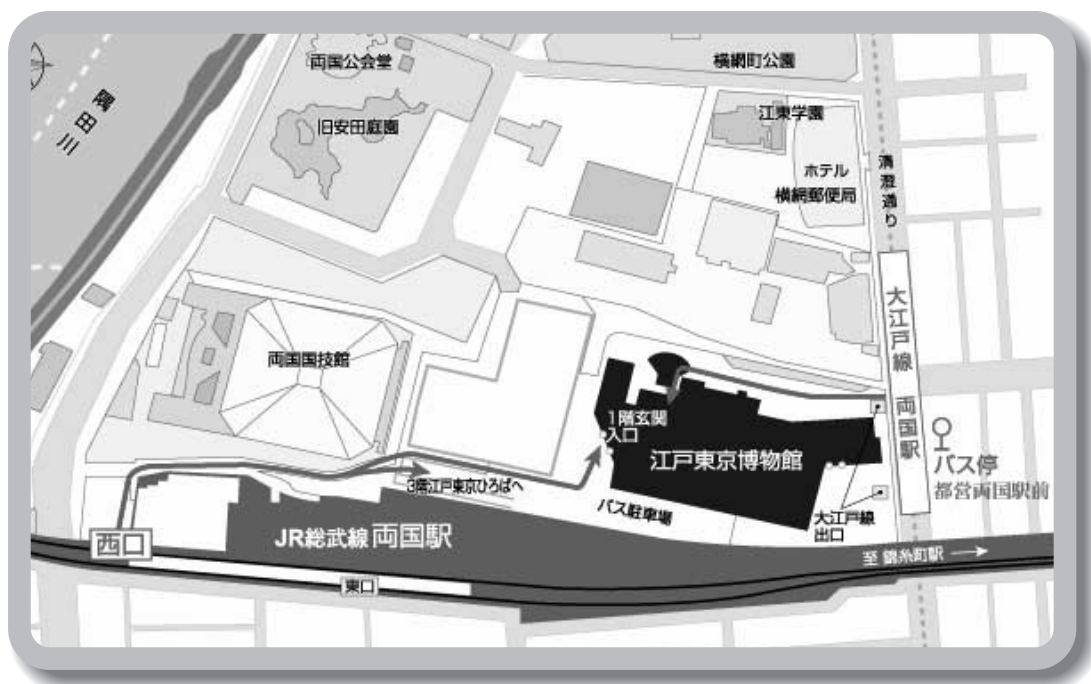
(江東区都市整備部特命担当課長)

江東区での実践的な活動として、市民参加の都市計画マスタープランの試み、運河ルネサンス、水彩イベント、水陸両用バスの社会実験など、水辺のまちづくり都市づくりの取り組みを紹介。

おおうち ひろし  
大内 浩

(芝浦工業大学工学部教授)

長年の国内外の都市/再生の研究、まちづくりの経験から、上記さまざまな立場のパネリストの発言を受けて、それらを育て相互に繋ぐ可能性、江東・墨田の特質・資産・人材を活かした都市/地域づくりの姿や方法についてコメントする。



住所

〒130-0015  
東京都墨田区横綱1-4-1

アクセス

- ◆JR総武線 両国駅西口下車 徒歩3分
- ◆都営地下鉄大江戸線 両国駅 (江戸東京博物館前) A4出口 徒歩1分
- ◆都バス錦27・両28・門33・墨38系統、夢の下町観光路線バス「都営両国駅前 (江戸東京博物館前)」下車、徒歩3分

お問い合わせ

社団法人 東京建設業協会 広報研修課

TEL : 03-3552-5656 <http://token.or.jp/>

法政大学デザイン工学部建築学科 根岸 博之

TEL : 03-5228-1293